

いっしょに迷子

いっちゃんが、まいごのときはね、
ままも、まいごなんだよ。

だから、みつかつて、よかった。

小さい私にも聞き取りやすいように
言葉と言葉の間を空けて話すその声は
春のお日さまみたいにあたたかくて
なぎじゃくる私を笑顔にしてくれた

夕焼けがピンク色だった帰り道

怖くて 怖かった迷子が

水族館くらい楽しい思い出になっていた

ままも、そんなかんじがする。

きょうは、いい日だったね。

自分が嬉しいときは相手も嬉しくて

自分が悲しいときは相手も悲しい

迷子の日

お母さんが教えてくれたこと

きちんと覚えてるよ

いっちゃんが、まいごのときはね、
ままも、まいごなんだよ——